

第 3 号議案 会則一部改定の件

会則改定の提案

1 .(財源) 第 9 条

平成 21 年度の総会に於いて、館側から「会計報告」と「会計予算」の書類で、「受託金と講座委託料」の表記を訂正して欲しいと要望があった。

この「受託金」および「委託金」は、会則の(財源) 9 条で使われている。

そこで、現状の 9 条を

第 9 条 本会の運営に関わる経費については、講座受託金で賄う。但し必要なときは、会費として徴収することができる。

会員に講座委託金より、活動補助費の一端として支払い可能な決算ができた場合、支給対象会員は次の要件を満たすものとする。

イ) 当年度の総会日当日在籍する会員。ただし前年度から引き続き休会している会員を除く。

次のように改正する。

第 9 条 本会の運営に関わる経費については、**活動収入**で賄う。但し必要なときは、会費として徴収することができる。

会員に**活動収入**より、活動補助費の一端として支払い可能な決算ができた場合、支給対象会員は次の要件を満たすものとする。

イ) 当年度の総会日当日在籍する会員。ただし前年度から引き続き休会している会員を除く。

付則 3 この会則は第 7 回総会(平成 23 年 3 月 13 日)において、一部改正して実施する。

以 上